

宗像市老朽空き家等除却促進事業補助金交付申請書

令和 年 月 日

宗像市長 あて

〒

申請者：住所

氏名

電話番号

生年月日 大正 昭和 平成 年 月 日

宗像市老朽空き家等除却促進事業補助金の交付を受けたいので、宗像市老朽空き家等除却促進事業補助金交付要綱第6条に基づき、次のとおり申請します。

1. 老朽空き家の所在地：宗像市

2. 交付申請額： 円（千円未満切捨て）

事業計画書

令和 年 月 日

1. 老朽空き家の概要 ※□にはチェックを入れてください。

①老朽空き家の所在地：宗像市

②所有者： (申請者との関係：)

※相続等で共有持分の場合は、別紙に相続関係図を記入してください。

③建築年：□昭和56年5月31日以前

④空き家になってからの期間：□1年以上経過している

2. 解体事業者等の情報

事業者名称(商号)：

連絡先：

※解体業者等に該当することを証する資料（写し）を添付すること。

3. 建築物の状態について（補助該当要件）

※該当項目の□にチェックを入れた上で、老朽化等の該当箇所、状況を詳しく記載してください。

□そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態

□そのまま放置すれば著しく衛生上有害となるおそれのある状態

□適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態

□その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態

(老朽化等の該当箇所、状況を詳しく記載。例：外壁の一部が剥がれ、下地材が露出している)

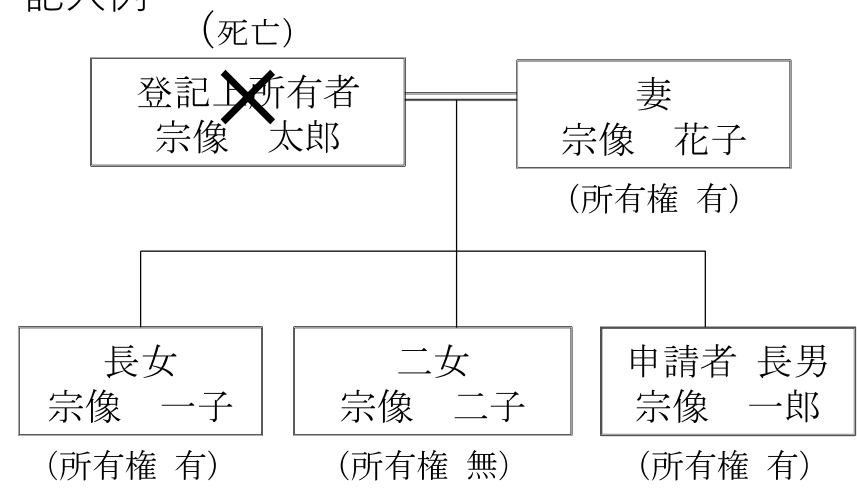
4. 署名

- (1) 補助金の交付に必要な範囲内において、宗像市が関係機関へ照会を行うことについて承諾します。
(2) 家屋の除却等により発生したトラブル等については、申請者の責任において解決します。
(3) 申請内容に誤りがある場合、補助の対象外になることについて了解しました。
(4) 除却後の跡地については、適正に管理を行い、雑草等の繁茂などにより周辺住民の居住環境を悪化させることがないよう努めます。

申請者署名

相続等で共有持分の場合は相続関係図をご記入ください。
※すべての所有者から補助事業等の実施に関する同意を得る必要があります。

記入例



宗像市老朽空き家等除却促進事業着手届

令和 年 月 日

宗像市長 あて

〒

申請者：住所

氏名

電話番号

令和 年 月 日付 宗都再第 号で交付決定のあった宗像市老朽空き家等除却促進事業に着手したいため、宗像市老朽空き家等除却促進事業補助金交付要綱第8条に基づき、次のとおり届け出ます。

1. 老朽空き家の所在地：宗像市

2. 解体事業者等との契約日：令和 年 月 日

3. 工事予定期間：令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで

宗像市老朽空き家等除却促進事業完了報告書

令和 年 月 日

宗像市長 あて

〒

申請者：住所

氏名

電話番号

令和 年 月 日付 宗都再第 号で交付決定のあった件について、補助事業が完了したので、宗像市老朽空き家等除却促進事業補助金交付要綱第10条に基づき、次のとおり報告します。

1. 老朽空き家等の所在地：宗像市

2. 工事の実施期間：令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで

※添付資料

- ・解体事業者等が発行する補助事業の経費がわかる内訳書、請求書及び領収書原本（領収書原本は、確認後写しをとって返却します）
- ・補助金交付決定通知書又は補助金交付変更決定通知書の写し
- ・老朽空き家の除却前及び除却後の写真
- ・その他市長が必要と認めるもの

宗像市老朽空き家等除却促進事業補助金請求書

令和 年 月 日

宗像市長 あて

〒

申請者：住所

氏名

電話番号

令和 年 月 日付 宗都再第 号で額が確定した宗像市老朽空き家等除却促進事業補助金の支払いを受けたいので、宗像市老朽空き家等除却促進事業補助金交付要綱第12条に基づき、次のとおり請求します。

請求額 金 円

【振込先】

金融機関名	銀行 組合 金庫										支店 支所 出張所		
預金種別	1 普通 2 当座 9 その他 ()				口座番号 ※右つめで記入								
フリガナ													
口座名義													